

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 清水の里

目標達成計画

作成日: 平成 22年 9月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	市町村との連携	清水の里の、介護サービスに関する経験と知識を、行政と協働して地域に貢献していく。	地域の高齢者や家族のための介護相談事業を公民館やホームで受けたり、地域の独居老人宅の声かけや、雑用を手伝い、支援していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	避難訓練は年2回実施し、職員の動きも効率が良いが、食料、水等の準備を日ごろから用意しておく。	非常災害に備え、電気、水道、ガス等が使用出来ない場合を想定し、非常食、飲料水、毛布等の備蓄の準備をしておく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。